

(様式第1号)

令和元年度予算  
社会的重要インフラ自衛的燃料備蓄事業  
補助金交付申請書

捨印

全国石油商業組合連合会  
会長 森 洋 殿

申請日：令和2年 月 日

社会的重要インフラ自衛的燃料備蓄事業に係る業務方法書第5号第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

|  |                       |                                   |  |
|--|-----------------------|-----------------------------------|--|
| 1.<br>申請者<br>(設置する設備の<br>所有および支払名義人)                                     | 〒住所                   | 〒100-0014 東京都千代田区2-17-14          | 押印                                       |
|  | 会社名又は<br>団体名          | 学校法人 全石学園                         |  |
|  | 代表者名                  | 全石 太郎                             |  |
|  | TEL : 03-1111-1111    | FAX : 03-1111-2222                |  |
| 2.   | 法人番号(13桁)             | 4010005002425                     |  |
| 3.<br>設置施設<br>※複数施設を申請する場合は、申請書類は施設ごとに作成し、経費総括表を添付して、纏めて1回の申請としてご提出ください。 | 〒住所                   | 同上                                |  |
|  | 会社名又は<br>団体名          | 同上 分校                             |  |
|  | 代表者名                  | 同上                                |  |
|  | TEL : 同上              | FAX : 同上                          |  |
| 4.   | 申請施設の種類の              | ①医療施設・老人ホーム等 ②公的避難所 ③一時避難所となり得る施設 |  |
| 5.   | 施設のうち、避難所となり得る場所の詳細   | ( 小学校の体育館 ) ※必ず記載してください。          |  |
| 6.   | 該当する優先条件              | ①国土強靱化法(策定主体：東京都)                 |  |
|  |                       | ②地方公共団体との災害協定等 無<br>有(締結先：△△市)    |  |
| 7.   | 上記①②を証明する添付資料         | ①国土強靱化地域計画(△△市)<br>②災害協定書(△△市)    |  |
| 8.   | 施設の収容人数(事務局含)         | 約 300 人                           | 災害時収容可能なおおよその人数                          |
| 9.   | 施設等の責任者               | 1. 施設の所有者： 学校法人 全石学園              | 所有者1と2、あるいは所有者と運営者が違う場合は必ず「合意書」を添付してください |
|  |                       | 2. 土地の所有者： 全石 太郎                  |  |
|  |                       | 3. 施設の運営者： 学校法人 全石学園              |  |
| 10.  | 補助率の区分<br>※参照：手引書I.6  | ①中小企業 ②中小企業でなし                    |  |
| 11.  | 「工事完了」および「実績報告書提出」予定日 | 工事完了： 令和2年2月20日                   | 提出日： 令和2年3月10日                           |
| 12.  | 補助事業に要する経費(見積総額)      | 18,460,000 円(税抜)                  |  |
|  | 交付申請額                 | 7,845,000 円(税抜)                   |  |

|  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| 13.  | 災害時の管理部署名   | 学校法人 全石学園 総務課   |  |
|  | (施設の運営者)  | TEL : 03-1111-3333  | FAX : 03-1111-2222   |
| 14.  | 設置する設備  | 貯蔵する容器  | 地下タンク (4, 700L、2本) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">容積ではなく実質容量を記入ください</span> |
|  | (燃料の実質容量・設置数等)  | 発電機   | 灯油発電機 125KVA × 1台  |
|  |   | その他の燃焼機器  | 灯油炊飯器 × 3台 ※必ず、下段の16.にお答えください。   |
|  | 接続等して稼働させる機器と油種   | ボイラー (重油)、灯油炊飯器 (灯油)、発電機 (軽油)、発電機 (灯油)  |  |
|  | 既存する発電機 (容量・台数等)  | 軽油発電機 (50KVA) × 1台  |  |
|  | 油種と工事の種類 ※1 (新設、増設、入換等)   | 1. 揮発油 ( )  | 2. 軽油 ( <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">入換増設</span> )   |
|  | 注入口の種類 (経口・型式等)   | 1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">汎用型</span>                                      | 2. 汎用型でない  |
| 3. 灯油 ( <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">新設</span> ) |   | 4. 重油 ( )   |  |
| 消防法の申請   | 1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">申請する</span>   | 2. 申請は必要ない  |  |
| 消防法令 (地域の火災予防条例等)  | 1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">適応している</span> | 2. 適応していない  |  |
| 15.  | 石油製品契約先   | 1. 既に契約済み   | 2. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談を希望する</span>       |
| 16.  | 採用見積書に関する、他の補助金申請の有無※2※3  | 1. 他に補助金は申請していない  |  |
|  |   | 2. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">申請している</span> (※必ず、省庁名又は地方公共団体名、補助金名を記載してください。) |  |

地下タンク等で、配送ローリーと給油口の「型」が合わない場合は納品できない場合があります

- ※1 同じ油種で本数や容量を増やす場合は、「増設」としてください。  
 ※2 1つの見積りに対し、複数の国庫補助金の同時申請は出来ません。  
 ※3 各種地方債等との併用については、事前に確認してから申請してください。

○災害時等、申請施設の運営に関する重要事項

|     |   |
|-----|---|
| 17. | 補助事業の目的を遂行する為、災害時においても必要な燃料備蓄量について (必ず日数を記載し、○をしてください。)<br>※国の調査では、4日間の燃料備蓄が望ましいとされています。  |
|     | 約 4.5 日間の備蓄量を <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">1. 常時、確保します。</span> 2. 常時、確保は出来ません。            |
| 18. | 申請した貯槽タンク内の燃料の品質劣化防止について (必ず○をしてください。)<br>※燃料劣化の目安は、灯油・軽油が約6ヵ月、A重油が約3ヵ月です。  |
|     | 災害時に使用機器等が不具合なく稼働するよう、 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">燃料が劣化しないよう管理します。</span> 2. 特に管理はしません。 |
| 19. | 発電機等の機器について (購入者は、必ず○をしてください。)  |
|     | 災害時にもきちんと稼働するよう、 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">定期的にメンテナンスをします。</span> 2. 特にメンテナンスはしません。    |
| 20. | 補助金での購入を申請した「燃焼機器」(発電機以外)について (購入者は、必ず○をしてください。)  |
|     | 購入の目的及び使用は、 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">1. 災害時等のみに使用を限定します。</span> 2. 日常的に使用する為に購入します。   |

|     |                   |                          |                    |
|-----|-------------------|--------------------------|--------------------|
| 21. | 補助事業担当者名          | 担当者名 学校法人 全石学園 総務課 全石 洋子 |                    |
|     | および連絡先 (メールアドレス等) | TEL : 03-1111-3333       | FAX : 03-1111-2222 |
|     |                   | メールアドレス等: aaa@aaaa.aa    |                    |